

学力の現状

全国学力・学習状況調査の結果から

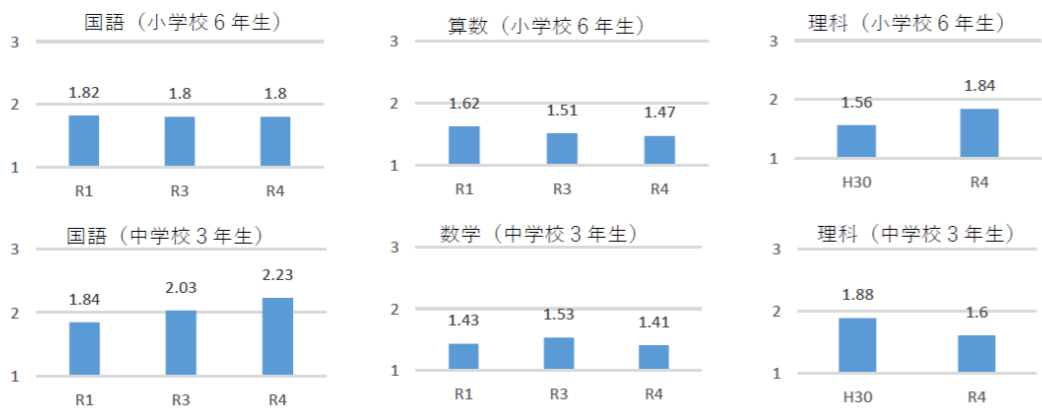
- 教科に係る結果では、小中学校の平均正答率は、いずれの教科においても全国の平均正答率と比べて低く、厳しい状況が続いています。各学校では、かねてより児童生徒に確かな学力がつく授業をめざして、日々授業の改善に努めているところですが、学力の定着については依然として大きな課題があると認識しています。
- 児童生徒の質問紙調査では、教員への肯定的な感情や自分たちが主体的に授業に参加していると感じている児童生徒の割合の向上がみられ、学校の取組みの成果が見て取れます。
- 教育委員会としては、児童生徒に学力を着実に身につけることのできる授業が全ての教室で実現されるよう、さらに取組みを強化していきます。また、児童生徒の生活習慣・学習習慣にも依然として大きな課題があることから、学校が家庭・地域とより一層連携した教育活動が進められるよう支援していきます。

＜教科の平均正答率について＞（R2は実施せず）

小学校	R 1			R 3			R 4		
	岸和田市	全国	対全国比	岸和田市	全国	対全国比	岸和田市	全国	対全国比
国語	53	63.8	0.83	55	64.7	0.85	56	65.6	0.85
算数	60	66.6	0.90	64	70.2	0.91	57	63.2	0.90
理科							53	63.3	0.83

中学校	R 1			R 3			R 4		
	岸和田市	全国	対全国比	岸和田市	全国	対全国比	岸和田市	全国	対全国比
国語	63	72.8	0.87	55	64.6	0.85	59	69.0	0.86
数学	52	59.8	0.87	48	57.2	0.84	43	51.4	0.84
理科							40	49.3	0.81

＜正答率40%以下の児童生徒の割合（全国を1とした場合）＞



岸和田市学力調査（市独自テスト）の結果から

- 3、4年生ともに、全国平均得点率は昨年度よりも下回る結果となりました。
- 昨年度と同一学年の市平均得点率を比較すると、一部の項目では前年を上回るものもありましたが、全体的に若干下回る結果でした。
- 特に国語の「書く」力、算数の「図形」の力は依然として課題となっています。言語能力や数量・図形感覚は、発達段階に応じて段階的に育んでいくものです。
- この結果を、今後の指導に生かして習熟に努めるとともに、授業改善をさらに進めてまいります。

学力向上のための取組（R 4 年度）

取 組	具体的な取組内容	取り組む上での課題
学びの土台づくりとしての「コグトレ※」	<ul style="list-style-type: none"><li>プリント教材を活用し、週3日、1日2～3課題を実施（R5からは小中でオンライン実施）</li><li>教員向けの指導・研修を実施</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>コグトレのアセスメントでは、認知力向上が見られるが、まだ学力調査等の数値には反映されていない。</li><li>R6年度より全市へ拡充（ただし、より効果的と考えられる学年で）</li></ul>
放課後学習支援	<ul style="list-style-type: none"><li>小3～5の学力に課題がある児童が対象（619名参加）、年30回</li><li>指導員を配置し、テキスト・プリントを活用して指導を実施（委託）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>小学校で実施しているため、トラブルが起こった時に学校での負担あり。</li><li>R5年度で5年目。見直しの方向。</li></ul>
岸和田市学力調査（独自テスト）	<ul style="list-style-type: none"><li>小学校3、4年生で実施、業者のテストを活用(委託)。</li><li>早期に学力課題を把握し、授業改善に活かす。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>各種学力調査の丁寧な分析方法、分析結果を授業改善に活かすことについて、研修する必要性あり</li><li>R5年度から全国学テを意識した内容のテストを実施。継続予定。</li></ul>
授業改善	<ul style="list-style-type: none"><li>授業改善アドバイザー（教員経験者、学識）の派遣</li><li>小中学校35校×70時間（教員経験者）、市内全体45回（学識）</li><li>日々の授業実践や校内研究への指導助言</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>授業改善アドバイザーのなり手不足</li><li>新しい教育課題（ICT活用等）に対応したアドバイザーの派遣要望の増加→学識の予算が不足気味</li><li>継続予定</li></ul>
学びの保障	<ul style="list-style-type: none"><li>学習支援員を配置。</li><li>授業中の個別学習支援や放課後の補充学習を実施。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>学習支援員配置による効果検証の仕方、学習支援員の効果的な活用についての周知徹底</li><li>継続予定</li></ul>
家庭学習・自主学習の支援	<ul style="list-style-type: none"><li>家庭学習（自主学習）の充実を図るためのリーフレット配布</li><li>eライブラリの活用推進</li><li>地元テレビ局との番組制作を通して、保護者啓発/子どもたちの自主学習をサポート</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>自主学習については、各校で取組みを進めているところであるが、家庭学習時間平日30分未満の児童生徒は増加し続けている</li><li>授業と家庭学習の往還を意識したような家庭学習のイメージ転換も必要ではないか</li><li>継続予定</li></ul>
ICTを活用した効果的な取組みの推進（ICT教育推進事業）	<ul style="list-style-type: none"><li>ロイロノート、eライブラリ活用</li><li>ICT支援員の配置</li><li>SARTRAS</li><li>ICT活用普及のための研修</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>学校間・校内の活用の格差是正</li><li>「効果的な活用」の発信</li><li>継続予定</li></ul>

※コグトレ：すべての行動や学習の基盤となる認知機能（記憶、言語理解、注意、知覚、推論・判断など）を強化するトレーニング法のこと